

有害事象があれば番号に○をつけてください

有害事象	CTCAE V5.0による評価
悪心	1：軽い吐き気はあるが普段通り食事はとれる 2：吐き気があり食事は少量しかとれない（普段より食事摂取量が減った） 3：強い吐き気があり、食事や水分がほとんどとれない
嘔吐	1：治療を要さない軽度の嘔吐（1日に1～2回吐いた） 2：静脈内輸液や内科的治療を要する嘔吐（1日に3～5回吐いた） 3：経管栄養や高カロリー輸液、入院を要する嘔吐（1日6回以上吐いた）
食欲不振	1：少し食欲はないが普段通り食事がとれる 2：食欲がない期間が2～3日続いている（食事摂取量は少なくなったが体重に変化はない） 3：食欲がない期間が1週間以上続いている（食事や水分がほとんどとれない）
口腔粘膜炎	1：症状がない又は軽度の症状（治療を要さない） 2：口内炎の痛みはあるが、食べやすく加工した食事を摂取できる 3：口内炎の痛みが強く、食事摂取が思うように出来ない
倦怠感	1：少しだるい 2：だるい 3：身の回りが出来ないほどだるい
便秘	1：便秘時に薬剤（便軟化剤／緩下剤／浣腸）を使うようになった 2：定期的に緩下剤又は浣腸を使うようになった 3：定期的に緩下剤又は浣腸を使用しても出ない（排便を要する）
下痢	1：普段と比べて1日に1～3回便が出る/ストーマからの排泄量が少し増える 2：普段と比べて1日に4～6回便が出る/ストーマからの排泄量が増える 3：普段と比べて7～10回以上便が出る/ストーマからの排泄量が増える
末梢神経障害	1：症状がない又は手や足に軽い痺れや違和感がある 2：ボタンはかけられる、ペットボトルの蓋もあけられる(手や足に痺れがあるが生活に支障は無い) 3：上記が出来ない(手や足に強い痺れがあり生活に支障がある)
手足症候群	1：疼痛を伴わない皮膚の変化または皮膚炎（手や足のヒリヒリ感・腫れ・赤みなどはあるが痛みはない） 2：疼痛を伴う皮膚の変化、身の回り以外の日常生活動作の制限（手足の腫れ・水疱・ひび割れ・出血などがあり、痛みも伴うが生活に支障は無い） 3：疼痛を伴う皮膚の変化、身の回りの日常生活動作の制限（手足の腫れ・水疱・ひび割れ・出血などがあり、強い痛みも伴い生活に支障がある）
血圧	1：120～139/80～89mmHg 2：140～159/90～99mmHg 3：160/100mmHg 以上
皮疹	あり／なし 1：治療を要さない症状 2：非侵襲的治療を要する症状 3：入院などを要する症状
色素沈着	あり／なし 1：体表面積の10%以下/心理的影響のない色素沈着 2：体表面積の10%以上/心理的影響のない色素沈着
有害事象	CTCAE V5.0による評価
ざ瘡様皮疹	あり／なし 1：体表面積の<10%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、そう痒や圧痛の有無は問わない 2：体表面積の10-30%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、そう痒や圧痛の有無は問わない 3：体表面積の>30%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、中等度または高度の症状を伴う経口抗菌薬を要する局所の重複感染
皮膚乾燥 掻痒症	1：紅斑やそう痒は伴わない 2：紅斑またはそう痒を伴うが生活に支障は無い 3：そう痒を伴い、生活に支障がある
爪囲炎	あり／なし 1：爪襞の浮腫や紅斑、角質の剥脱疼痛を伴う 2：爪襞の浮腫や紅斑、滲出液や爪の分離を伴い局所的治療、内服治療を要する（例：抗菌薬/抗真菌薬/抗ウイルス薬） 3：外科的処置、抗菌薬の静脈内投与を要する
眼障害 (流涙／ぶどう膜炎)	あり／なし
呼吸困難	1：運動時に息が切れる 2：立つ、座る等の軽い動作で息が切れる 3：安静にしているでも息が切れる